

近畿自然歩道とは？

自然にふれあい、自然の中で育まれた地域の歴史や文化を楽しむための歩道です。総延長は3000 kmを超え、伊勢志摩地域では約240 kmが指定されています。

歩道利用時の注意点

-  この自然歩道は漁業を中心とした沿岸部の集落の中を通行します。周りに漁具や海産物が置かれている場合があります。これらには手を触れないようにしましょう。
-  地元の生活道路を通行します。早朝や夕方に歩く場合は、反射材を着用するなど、視認性の向上に努めて下さい。
-  ハチやダニなどに刺されないよう、肌の露出は極力避けましょう。
-  集落内で地元の人に会ったら、あいさつをこころがけましょう。

こんなときは？

□ 「軽いけがをした、体調が悪くなった」

救急車を利用するほどではない場合、救急対応してくれる病院を案内してくれます。

志摩広域地域救急医療情報センター
Tel:0599-43-1199

■ 「防災無線のサイレンが聞こえたら」

津波警報が発令された可能性があります。急いで高台へ退避してください。地震を伴わない場合もあるので注意して下さい。



1 : 22500

凡例

近畿自然歩道

トイレ

バス停

飲食店等

標識・案内板



伊勢志摩国立公園

伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町に広がり、55,544 haの区域をもつ国立公園である。

昭和21年（1946年）に指定され、伊勢神宮と背後に広がる宮域林を中心とした内陸のエリア、小さな入り江と岬を無数に作り出しているリアス海岸に代表される海沿いのエリアに大別される。

他の国立公園に比べて民有地の割合が非常に高く（90%以上）、公園内の居住人口も圧倒的に多い。そのため、地域の方たちの生活、歴史、文化、風習などに深く触れられる公園である。

伊勢志摩地域は、万葉の時代から海産物の産地としてさかえ、豊富な海岸線を生かした養殖漁業や海女漁など多様な水産業が営まれてきた。人々の生活と密接に関係する杜寺仏閣も多く残され、生活や歴史、文化を包み込むこの自然は、里山、里海として現在も生き生きとしている。

● 標識・案内板



写真のような標識や案内板が皆さんをご案内します



① 麦崎

豊富な種類の海藻や生物が生息する磯が広がる。干潮時はタイドプールを見回ることもできる。

② 広の浜

ウミガメが産卵に来る長い砂浜で、散歩などを楽しみに来る地元の人も多い。沖合には大島と小島が見える。

③ 和具大島

全域が三重県の天然記念物に指定されているため、通常渡ることはできない希少な自然植生の残る無人島。

④ 和具漁港

志摩町随一の漁港で多くの漁船が見られる。運が良ければ水揚げ作業を見ることができ、異臭がする。

⑤ 城山休憩所

越賀の海に面した休憩所。人も少なくひっそりとした場所で休憩小屋もある。

⑥ あづり浜

ウミガメが美しく落ち着いた感じの砂浜。すぐ沖にある島は「はずめ島」と呼ばれ絵になる風景である。

⑦ 金比羅山展望台

英虞湾、太平洋、遠くは大ヶ原方面まで絶景が楽しめる展望台。英虞湾の対岸には横山も見え。

⑧ 御座爪切不動尊

金比羅山山麓に樹林と竹林で囲まれ、ひっそりとたたずむ不動尊。

⑨ 御座港

前志摩半島最先端の漁港。海を挟んで浜島町も見ることができ、賢島と浜島へは定期船が出ている。

⑩ 石仏地藏尊

干潮時にしか姿を現さない海中にまつられた地藏仏。潮仏とも呼ばれている。

ウミガメの来る砂浜

北太平洋を回遊することが知られてきたアカウミガメは、国内では遠州灘や紀伊半島をはじめとした各地で産卵するが、伊勢志摩も重要な産卵地域である。運が良ければ夏の早朝、産卵後の個体や産卵跡を見ることができ、距離をとって見守ってあげて欲しい。

海女漁は船で沖に出る舟人（ふなど）海女と沿岸から直接漁を行う徒人（かちど）海女に大別される。この近畿自然歩道コースでは特に夏場に磯場に磯場などで海女漁の様子を見ることができ、地域によって漁具や漁装に差異があり見比べるのも面白い。

太平洋に突き出た麦崎ではダイナミックな岩磯風景を楽しむことができる。布施田から和具までの区間は集落の海側に面した裏通りを歩くため、車の通行量も少なくのんびりと漁業集落を満喫できるだろう。運が良ければ漁師や海女さんたちと話をすることもできる。

海岸に隣接したコースになっているため、砂浜で漂着物などを観察しながら歩くのも趣がある。

和具漁港は一年を通じて活気があり、折々の旬の海産物が水揚げされている。邪魔しないように気をつけられ見せられることも可能だが、運搬車なども行きかうため注意が必要である。

淡い色の砂浜が広がる越賀のあづり浜は、湾の入り口にある「はずめ島」が風景を引き立たせていて夕日を眺めるスポットとしても人気がある。

越賀と御座の間は山林の中を通っていくが前後の海岸の風景との変化が楽しい。金毘羅山展望台からは360°の眺望が広がり、伊勢志摩国立公園の南側が一望できる。

かただ ござ

片田〜御座コースの魅力

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 2 万 5 千分 1 地形図を複製したものである。（承認番号 平 26 部複、第 90 号）」